

真のタックスパイヤーをめざす

UENO

新春



小林会長

伊藤署長

午年

新春号

NO.459(1月号)

公益社団法人
上野法人会

<http://www.uenohoujin.or.jp/>



新春 対談



新年を迎えて

司会 明けましておめでとうございます。

署長・会長 おめでとうございます。

司会 本日の司会は広報委員を担当している井田が務めさせていただきます。よろしくお祈りします。新年を迎えて、今年は「午年」ですが、「午年」にはどのようなイメージを持たれていますか。

署長 馬は「ものごとが“うま”くいく」「幸福が駆け込んでくる」などといわれ、縁起がよい動物という印象を持っています。馬は生まれてすぐ1時間もしないうちに元気に立ち上がって、3時間もすれば走り回ることが出来るようになることから、「立ち上がり早い」とか「立身出世の象徴」ともいわれており、「出世運上昇キャラクター」というイメージを強く持っています。今年の日本経済も躍動感を持って元気に勢いよく駆け上がっていった欲しいと思っています。私は昔から馬が入った好きなことわざがありまして「人間万事塞翁が馬」ということわざで、人間いつ何時よいことがあったり悪いことがあったりするかわからないという意味です。ですから一喜一憂せずに常に精一杯生きていくことが大切というふうには思っています。

会長 実は、私は午年で今年は年男なのです。そういうことからやはり動物では馬が一番好きです。馬の走る姿は俊敏で格好がよいのですが、それだけではなく、「馬力」といわれるとおり力の源泉でもあります。馬が75kgの物を1秒で1m動かす力が1馬力だったと思いますが、元気でなおかつ頭の回転にしても物事を考えるにしてもまず健康が第一ですが、そのためには「馬力」がなければ駄目だと思っています。父親が軍人で馬に乗っていたその姿はとても格好よかったのですが、その父から「馬はとても人なつこくて可愛い」と教わりました。私もやさしい動物だと思っており、大好きな動物です。しかし、これまでの経済状況でみると「午年」は近年あまり良い年ではありませんでした。株式市場の世界では「辰巳天井、午尻下がり」という格言があります。バブル景気が崩壊したのが平成2年の「午年」であり、その次の「午年」の平成14年には殆どの金融機関が不良債権処理で赤字というような経済状況でした。但し、今年は違うだろうと思っています。アベノミクスの効果も出てきており、株価が上昇していますし、政府の成長戦略施策等により今年は良い「午年」となる期待を大に持っています。

司会 昨年も、いろいろなことがありましたが、印象に残る出来事はございましたでしょうか。

署長 やはり、明るい出来事としては「東京オリンピック開催決定」でしょうか。特に、IOC総会での最終プレゼンテーションのトップバッターである佐藤真海さんのスピーチは実に素晴らしかったと思います。佐藤さんはお生まれは宮城県で、台東区にお住まいになっていらっしゃる方で親近感を覚えています。ご自分の過去の苦しみをスポーツの力で乗り越えた生きざまは多くの人に力を与えるスピーチであったと思います。2020年の東京五輪に向かって、未来を担う子供たちのために夢と希望を与えることが出来るのではと思います。

もう一つ明るい話題として、富士山が世界遺産に登録されたことですか。富士山は古来から日本の象徴として山岳信仰や絵画の題材にもなっていて、その文化的意義が評価されたことはとても喜ばしいことです。日本人として世界に「富士山」を認められたことはとてもよかったと思います。

会長 私も、東京オリンピック開催が決定したことを挙げます。最終の候補に残った3都市のなかでは当初最も開催の地元支持率が低かったのですが、いろいろな方々、団体の活動等により招致への機運が盛り上がり最終的には他都市に劣らぬ支持率を得て開催決定という結果につながったのでしょう。これからインフラの整備など開催に向けて動き出すこととなりますが、「立派な五輪であった」「日本で五輪を開催して良かった」といわれるような大会になってくれればと思っています。2020年まであと6年、今と変わらず元気でいなければ。(笑)

それと、「和食」が無形文化遺産に登録されたことも日本人として嬉しい事ではないかと思っています。私も和食が大好きですが、日本を訪れた外国の方にも是非日本の食文化である「和食」を味わっていただきたいと思っています。



～新春対談～



ご出身地と上野について

司会 改めてとなりますが、ご出身のことなどをお聞きたいと思っています。

署長 私は、秋田県南秋田郡五城目町の出身です。秋田市の北方30km、能代市の南方30kmで八郎潟の干拓による大潟村から5km岩手県よりにあります。肥沃な水田地帯と近くに急峻な山岳地帯を抱えている地域でした。中心部は約500年の伝統を誇る露店朝市が栄え、製材・家具・打刃物・醸造業などの商工業が中心の町です。高校を卒業する18歳まで地元で過ごし、高校時代の1～2年までは野球部に所属していましたが、とても弱いチームでした。また、文化部にも入っていました。3年になって東北の作家である太宰治や宮沢賢治などの研究をしていて生誕地に泊りがけで行ったりもしていました。純朴な青春時代を送りました。高校卒業後、先輩がいた関係もあり上京して「税務大学校」に入学しました。七人兄弟だったもので子供の頃からハングリー精神が旺盛でしたが、上京してからもその精神が活かされていると思っています。



五城目町のシンボル五城目城



会長 生まれも育ちも「東京都文京区」です。結婚して初めて文京区を離れ葛飾区に移ることになるまで文京区で過ごしました。そういうことで、私には伊藤署長のような「田舎」がないわけです。妻も東京の出身なので、子供たちが小さい時には夏や冬の休みに連れていく「田舎」がないという淋しさがありました。私の故郷は「谷根千」になるのです。ですから氏神様である「根津権現社」や「谷根千界限」には今も強い郷愁を覚え、散歩コースとなっています。



<谷根千界限の風景>



谷中・観音寺の築地堀



みかどパンとヒマラヤ杉



根津神社境内の千本鳥居

司会 お仕事についてお聞きたいのですが、伊藤署長は東京上野税務署に着任される前はどちらに勤務されていたか。

署長 国税庁、東京国税局、新宿税務署等の勤務を経て平成24年7月から平成25年7月まで税務大学校東京研修所長を勤めました。税務署長としては東京上野税務署が3ヶ所目となります。東京研修所ではさまざまな研修を実施していますが、学生気分が抜け切れない研修生をいかに早く一人前の税務署員に育て上げるかを教育官と徹底的に議論しながら研修を推し進めたことが印象に強く残っています。

司会 昨年7月に東京上野税務署に着任されましたが、着任前と後で「上野のまち」について印象の変化はありましたか。

署長 高校を卒業し、秋田から18歳で夜行列車に乗り上京して着いたのが「上野駅」でした。その後、「東京国立博物館」や「東京都美術館」にはよく来ています。ですから、上野は期待と不安の入り混じった思いで第一歩を踏み出した地であるという「郷愁」と「芸術・文化の町」というイメージを抱いていました。

実際に着任してみると芸術・文化だけではなく、「アメヤ横町」「ジュエリータウン」「多種多様な飲食街」などさまざまな表情を持った「庶民のための気取らない街」という印象を持ちました。

また、仕事をしてみて上野法人会など税務関連6団体の活動が活発でそれぞれの連携・協力体制も非常にうまく行われていると感じています。



上野駅構内の啄木歌碑





井田広報委員

小林会長



伊藤署長

司会 小林会長にお聞きします。小林会長は会長になられる前は副会長として上野法人会に携わっていらっしゃいましたが、昨年5月に会長になられてからの感想をお聞かせいただきたいのですが。

会長 私は地元の金融機関である朝日信用金庫に勤めていて、昔から上野法人会の地域とはとても縁が深いのです。係長や店長として営業店に勤務していたときは、上野・池之端・合羽橋・下谷・入谷・東上野・台東といった上野法人会のエリアの殆どを回っていて地域をよく知っています。当時は若い時分ですからお客さまに、いろいろ生意気なことを言ったこともあったと思いますが、それぞれの地域のお客さまからいろんなことを温かく教えていただき育てていただきました。そのためこの度、上野法人会の会長となり地元にも少しでもお役に立ちたいという思いを強く持っています。

会長となる前、私は副会長として上野法人会に関わってきましたが、その時は社会貢献委員会を担当しており、他の委員会や部会の活動についてはよく分からないことがありました。現在、上野法人会には7つの委員会と3つの部会がありますが、昨年5月に会長になってからは殆どの委員会・部会に出席しました。そこで、各委員・部会の皆さんがボランティアにも関わらずこんなにも真剣に一生懸命な活動をしていただいていることを目の当たりにして、本当に感謝しています。また、税務署の方々からいろいろとご指導をいただきながら我々も法人会の活動ができていくということを改めて認識させていただきました。

署長 私も委員会や部会に出席させていただき、皆さんご自分のお仕事がお忙しいなかであるにも関わらず、本当に積極的に取り組んでおられて敬服しています。

会長 青年部会では、台東区の小学校8校に赴き、小学六年生に対し「税金ジュニアスクール」の授業を実施していますが、どのように進めていったらよいか、どういうツールを使ったら分かりやすいかなど、いろいろと検討を重ね練習を繰り返し本番に臨んでいます。その真剣な姿に頭が下がります。子供たちも必ず「税」に対する理解を深めてくれるものと思っています。



税金ジュニアスクール
(黒門小学校にて)

趣味のことなど

司会 お二人にご趣味についてお聞きしたいのですが。

署長 音楽が全般的に好きですが、特にクラシック音楽とオペラが好きで休日にはよく各地のコンサート巡りをしていて、東京文化会館にも時々足を運んでいます。中でもバイオリンの音色が好きでバイオリンコンチェルトや壮大なシンフォニーの曲を好んで聴いています。これらのCDが約500枚あり、時間があると気分転換によく聴いています。通勤途上でiPodにクラシックをはじめさまざまな曲を入れて聴いています。ツインマーマン、パールマンや榎本大進などが好きなバイオリン奏者です。

会長 体を動かすことですね。なにしろ「健康が第一」だと思っていますので。健康でなければ「気力」が衰え、「気力」が衰えると「知力」が全く働かなくなると強く思っています。お酒を飲んで帰ることがありますが、毎日必ず、胸や腕のストレッチとして、腕を後ろに強く引いて胸を広げる運動や左右のパンチを繰り返す運動などを行っています。また、足腰を丈夫にすることもとても大事なので、屈伸運動なども行っています。そういう運動を合計すると700回は行っています。

署長 700回ですか。それはまた凄い運動量ですね。

会長 それでも以前は1,000回行っていたんです。胸の筋肉痛で苦しくなり起き上がれなくなったことがありまして、医者からは「やりすぎです！これで2回目ですよ。年齢を考えなければ駄目です」と怒られてしまって、今は700回となった次第です。(笑)

あとは、歩くことでしょうか。土曜は歩いています。特に生まれ故郷の「谷根干」の風景が大好きなので昼食をはさみ2時間ほどかけて歩いています。日曜にはプールで泳いでいます。クロールで大体2,000m～2,400mは泳いでいますね。また、本が好きで、浅田次郎、葉室麟、加藤廣といった作家の小説をよく読んでいます。なにしろ平日は仕事で、土日も趣味でいろいろと忙しいというか自分で忙しくしているのですが、人生を目いっぱい生きることによって喜びを感じている次第です。「強く生きること」を信条としています。

～新春対談～

司会 小林会長のご趣味は「強く生きること」になるのでしょうか。

会長 そうですね、趣味というか信条として、自分が弱いから「強く生きること」でしょうか。(笑)

司会 伊藤署長は健康のため何かされていることはありますか。

署長 健康面では、食事に注意をしていますが、ややもすると肉食が中心になりがちになっています。昨日も焼肉をどかっと食べてしまいました。(笑) なるべく魚や野菜も摂ってバランスをとるように心がけています。運動も大切だと思っています。普段はなかなか難しいのですが、なるべく歩くようにしています。犬を飼っているので土日は朝1時間、夕1時間の散歩をしています。朝早く起きた時にも散歩をしています。たまにスポーツジムにも通っています。小林会長のようにハードではないですが。

e-Tax について

司会 お二人はとても重要な役割を担っていらっしゃいますのでくれぐれもお体を大切にしてくださいと思います。

次に、伊藤署長に「e-Tax」についてお聞きしたのですが。先日実施した「税を考える週間」のイベントである「上野公園クイズラリー」でもぬいぐるみの「イータ君」で推進の呼び掛けをされたとのことですが。

署長 「e-Tax」のキャラクター「イータ君」のぬいぐるみも登場させ、上野公園でパンフレットを配るなど利用の働きかけを行いました。「ゆるキャラブーム」とあって「イータ君」も写真を撮られたりして大人気でした。「クイズラリー」にも500名の方に参加していただき税に関するクイズを解いていただきました。小林会長にもご参加いただき「e-Tax」パンフレットの配布などご協力をいただきました。有難うございました。



伊藤署長と小林会長にもご活躍
頂いた今年度の税金クイズラリー



会長 上野公園の動物園の近くなので、人出は多かったのですが、なかなかパンフレットを受け取っていただけませんでした。難しいものですね。結構苦労しましたが、当日は土曜日にも関わらず、上野法人会女性部会の方が数多く参加して、手伝ってくれました。皆さんの熱心さには本当に敬服いたしました。

署長 「e-Tax」ですが、ご承知のように「e-Tax」を利用すると納税者の皆さまは税務署や金融機関などの窓口に行くことなく、自宅や事務所などから申告・納税などの手続きができ、事務の省力化やペーパーレス化につながります。また、国税当局にとっても申告書收受事務や入力事務の削減など税務行政の効率化が図られるなど双方にとってメリットがあります。東京上野税務署の利用率は徐々に上がってきていますが、全国からみるとまだ低い状況ですので皆さまのご協力を是非よろしくお願いたします。

最後に…

司会 最後に、小林会長に平成26年の景気見通しをお伺いしたいのですが。

会長 非常に難しい質問ですが、私どもの業界の資料では中小企業段階の景況感で、今までは「景気が悪い」という割合が「景気がよい」という割合を上回っていたのですが、一昨年、政権が交代しアベノミクスの効果などにより、株価の上昇、企業収益の改善などがみられ、久しぶりに今年は「景気がよい」という割合の方が上回る年になるのではないかと期待しています。特に1～3月にはその傾向が強くなると思われませんが、一方で4月の消費税引き上げ後の反動がどのように出るか、予断を許さない状況です。ただ政府としてもいろいろとそのための対策を実施していくものと思われ、効を奏して欲しいと思っています。今年は、過去の午年にはない明るさを感じており、政府も企業も努力してよい経済循環ができていく年になるのではないかと考えています。

司会 本日は、お忙しいところ長時間にわたりいろいろとお話しいただきまして有難うございました。



署長表彰



小林 一雄氏



奥出 隆之氏

署長感謝状



石原 弘氏



太田 俊一氏



中立 由美子氏

台東都税事務所
都税功労者感謝状

平成25年11月14日(木) 14:00～
寿区民館ホール



受彰 永田 和久氏



平成25年11月20日(水) 15:00～
台東区役所

したまち
TAITO 産業賞

合資会社 うさぎや
谷口 拓也氏



平成26年度税制改正に関する提言

平成25年11月22日(金) 衆議院第一議員会館

税制委員会

東法連第2ブロックの小石川、本郷、上野、浅草の4法人会では「平成26年税制改正要望」を衆議院辻清人議員の所へ陳情に行きました。

当会からは永田税制委員長が出席し、実状と要望を提言してきました。



▲(左から4人目) 辻議員、(右から2人目) 永田委員長

第4回理事会

平成25年12月16日(月) 17:00～
上野精養軒

第4回理事会は、理事49名中、出席者30名で過半数を超え、理事会が成立しますという発表後、議事が進行されました。

委員会、部会活動報告をそれぞれ発表していただいた後、今後の予定等が話し合われました。



▲小林会長



第3回総務委員会

平成25年11月28日(木) 10:30～
朝日信用金庫西町ビル7階

総務委員会(石本委員長)が開催されました。平成25年度決算進捗状況等について話し合われました。



第1回社会貢献委員会

平成25年12月11日(水) 11:00～
朝日信用金庫西町ビル7階

社会貢献委員会(木村委員長)が開催されました。26年度の計画等について話し合われました。



デーモン閣下大型講演会

公益社団法人上野法人会 共催
公益社団法人浅草法人会

税を考える週間協賛事業

平成25年11月7日(木) 16:00～浅草ビューホテル

「悪魔が来たりて 下町と日本文化」

例年、上野法人会と浅草法人会の共催で実施している税を考える週間協賛の大型講演会、今年度は浅草法人会の当番で、浅草ビューホテルの会場にて「デーモン閣下講演会」を開催致しました。

デーモン閣下はロックバンドのミュージシャンとしてそのファッション、歌唱から著名ですが、以前より相撲解説やコメンテーターなど幅広く活躍されており、さて今回はどのようなお話が聞けるかとても興味深かった。入場申込の受付開始にはファンクラブと思われる数十人もの申込みが殺到、ファンの情報網に感心しました。

約400人の観衆を前に、講演がスタート。内容は相撲に関するものから、台東区が外国人を迎え入れる態勢づくりに至るまで、幅広くかつ鋭い切り口の話術に会場も大盛り上がりでした。日頃外見でしか判断できなかったデーモン閣下の真の姿に接し、新たにファンとなった方もいらっやったのではないのでしょうか。あっという間に2時間が過ぎたという印象で、皆さん満足してお帰りいただいたと思います。



税金クイズラリー

平成25年11月9日(土) 10:00～
上野公園噴水前広場

第17回

法人会寄席の鈴木

～笑って、笑って、商売繁盛～

平成25年11月8日(金) 18:00～
鈴木演芸場

勢
切

満員御礼

女性部会
社会貢献活動

ご協力ありがとうございました

青年部会報告

「税金ジュニアスクール」



今年で10回目となる青年部会(常見英彦部会長)主催「税金ジュニアスクール」は今年度も東京上野税務署管内全校(8校)で実施します。11月に忍岡小学校・大正小学校・谷中小学校、12月に平成小学校・黒門小学校で開催し、1月に東泉小学校・根岸小学校・金曾木小学校での開催を予定しています。

忍岡小学校

平成25年11月18日(月)
10:45~11:30



大正小学校

平成25年11月19日(火)
13:45~14:30



谷中小学校

平成25年11月29日(金)
10:40~11:25



平成小学校

平成25年12月7日(土)
10:40~11:25



黒門小学校

平成25年12月17日(火)
10:40~11:25



第4回役員会

【とき】平成25年11月1日(金) 12:00~
【ところ】朝日信用金庫西町ビル7階



役員会では、税金ジュニアスクール等について話し合われました。

第27回法人会全国青年の集い 広島大会

平成25年11月7日・8日



秋もそろそろ深まって来ようかと言う11月8日の午前7時半、上野法人会青年部会のメンバーは東京発のぞみ11号の車上の人となりました。今年度の法人会全国青年の集いは広島。空路も考えましたが、諸々の事情を鑑み陸路での参加になりました。

さて、広島到着後ちょうどお昼時でもあり、広島駅南口から徒歩3分のお好み焼きテーマパーク「ひろしまお好み物語 駅前広場」にて昼食を取ることに。こちらのテーマパークは駅前のビルの6階部分1フロアに16、7軒ほどの店舗が集まる、昭和40年代のレトロな雰囲気を再現している屋台村です。当日はちょうど別の団体予約等も入っていたため結構な混雑で、総勢10名ほどの青年部会新幹線組は2~3人のグループに分かれているようなお店に散らばって食事を取りました。またその際、偶然居合わせた他地域の法人会青年部会の方々も食事をされていて、ほんの少しだけですが交流が持てたことは良い経験になりました。

食事後、大会が行われる広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ)に向かい、現地でも前日より大会に参加されている常見部会長と合流しました。大会会場で行われている物産展で地元のような名物を見学、購入し、また、来年の全国大会が開催される秋田のブースでなまはげと一緒に写真を撮影したりなど、楽しい時間を過ごしつつ、同時に各地の法人会の租税教育活動の報告ブースを拝見して非常に有意義で参考になる時間を過ごしました。

大会式典では、国歌斉唱、租税教育活動のプレゼン結果発表・表彰・事例発表、大会宣言、次回開催地秋田県連のPRなどがつつがなく行われた後、吉川晃司氏による記念講演「日本一心 ~日本の未来のために果たすべきこと~」を拝聴しました。

講演冒頭、会場が暗転するといきなり的大音量で「Be my baby be my baby...」と聞き覚えのある楽曲が流れ、大型モニターには2011年に東京ドームで行われたComplex(吉川氏がギタリスト布袋寅泰氏と結成したバンド)の震災復興ライブ「日本一心」の映像が流れる、普段の記念式典ではそうそう見ない演出、いきなり面を食いました。

吉川晃司氏は私の世代からするとトップアイドルスターです。代表作「モニカ」や映画「すかんびんウォーク」などは同世代で知らない人間は一人もいないと思うほどです。そんな方がなぜ?法人会の?という疑問で頭がいっぱいでしたが、実は吉川氏、大会実行委員長の大内氏と同級生で、そのご縁で今回の講演を引き受けたそうです。本人いわく「大河ドラマ『八重の桜』で西郷隆盛役のオファーが来た時と同様の無茶振り」らしいですが(笑)。

講演の大部分は吉川氏ご本人が3.11大震災の後、居てもたっても居られず震災復興のために行動されたことについてでした。ご本人自身、お父上が広島の原爆投下の時に現地で被曝された「被曝2世」で、福島

13:15~15:00 大会式典
15:20~16:30 記念講演
【演題】『日本一心』~日本の未来のために果たすべきこと~
【講師】吉川 晃司氏(株)770ミュージックエンタテイメント 代表取締役

の原発のことなど他人事として考えることが出来ないと言うのも行動の原動力になったそうです。また、それに関して私が印象的だったのは「このままでは歴史的に見て恥知らずのレッテルを張られる世代になるのは確実」という言葉です。自戒の意味も含め大きく心に響く言葉でした。

震災後すぐにガソリンを車に乗せて現地入りしようとしたものの、なかなかガソリンのみならずガソリンを入れる携行缶さえも手に入らなくてご苦労されたこと、また自衛隊の復旧活動のすごさに触れ、特殊な技術を持たない民間人としての歯がゆさを感じ、そのような中で給油の列に並びながら車の中で亡くなっていく老人の悲劇に出会った際のどうしようもない気持ちなどを、時には言葉を詰まらせながらお話していました。そうした状況下、「エンターテイナーである」自分が出来ることは救済ではなく(救済は自衛隊などの大きな力が必要)その後の復興にあるのではないかと考え、前述の復興支援コンサート開催へと進み、ご尽力されたそうです。また、コンサートの収益金はすべて寄付に回すことは決定していたのですが、その際、普通に送金しただけでは寄付金にも相当の課税がなされることを知り、なるべく全額被災者に回るようにいろいろ考え勉強したことが今回の講演に繋がった...「ここでやっと法人会に関係のある話になるんですね...」とユーモアを交えて話し、重い雰囲気だった会場の笑いを誘っていました。

翌日、原爆ドーム、広島平和記念資料館を見学後、「原爆ドームと宮島厳島神社」と言う2つの世界遺産を船でつなぐ「世界遺産航路」で宮島に向かいました。宮島では厳島神社の禰宜、福田道憲氏の丁寧な説明のもと大変詳しく見学させていただき、上野法人会青年部会として正式参拝してまいりました。時間の無い中でしたので厳島神社の他、豊臣秀吉の命令で建設が始まるもその死去により工事が中止となり未完成のまま現在に至る豊国神社(千疊閣)、五重塔を見学して帰路につきました。

今回の全国大会も大変に有意義な時間を過ごさせていただきました。来年の秋田大会もいっしょに勉強をさせていただけるものと確信し、ご報告の文章とさせていただきます。どうもありがとうございました。

- 【全国青年の集い広島大会】 <http://hiroshima-taikai.jp/>
- 【ひろしまおこのみ物語 駅前広場】 <http://www.ekimae-hiroba.jp/>
- 【吉川晃司オフィシャルウェブサイト】 <http://www.kikkawa.com/>
- 【広島平和記念資料館】 <http://www.pcf.city.hiroshima.jp/>
- 【世界遺産航路】 http://www.aqua-net-h.co.jp/modules/sekaisan_course/index.php?content_id=1
- 【宮島観光協会】 <http://www.miyajima.or.jp/>



<文・写真 森重青年副部会長>

これからの時代の経営とリーダーシップ

【日時】平成25年11月26日(火) 18:30～
【ところ】朝日信用金庫西町ビル7階



＜講師＞株式会社 東レ経営研究所
特別顧問 **佐々木 常夫氏**

今回の上野法人会青年セミナーは、株式会社東レ経営研究所特別顧問、佐々木常夫先生をお招きし「これからの時代の経営とリーダーシップ」と題して行われました。会場は定員を超えて約120名の方にご参加頂き大盛況。私自身、非常に身につまされる点や、反省すべき点もあり、淡々と喋る佐々木先生の話に引き込まれる1時間半でした。

先に佐々木先生の簡単なプロフィールをご紹介させていただきます。

1944年秋田県生まれ。1969年東大経済学部卒業、同年東レ入社後、自閉症の長男に続き、年子の次男、年子の長女が誕生。しばしば問題を起こす長男の世話、加えて、肝臓病とうつ病に罹った妻が43回もの入院と3度の自殺未遂を起こす。会社では大阪・東京と6度の転勤、破綻会社の再建やさまざまな事業改革など多忙を極めそれに対して全力で取り組む生活。2001年、東レ同期トップで取締役となり、2003年より東レ経営研究所社長となる。
(※佐々木先生オフィシャルHPより引用)

まず先生の私生活について、プロフィールにもありますようにかなり壮絶とも言える生活を送られてきました。

凡人の感覚で言わせて頂くと、仕事をしているだけでも十分大変、まして大手企業で出世を望むなんて不可能…と思える状態です。

このような状況で、どうやって仕事と家庭を両立していったのか。まずは徹底したタイムマネジメントがあるとされました。皆、色々やりたいことがあるのに出来ない。佐々木先生の場合はお子様の世話や奥様の介護など仕事以外に割かなくてはならない時間が多く必要だったわけですが、タイムマネジメントをする上で必要な、仕事の進め方基本10箇条を挙げられていました。

1. 計画主義と重点主義
2. 効率主義
3. フォローアップの徹底
4. 結果主義
5. シンプル主義
6. 整理整頓主義
7. 常に上位者の視点
8. 自己主張の明確化
9. 自己研鑽
10. 自己中心主義



各項目の細かな内容は割愛させていただきますが、先生のタイムマネジメントについての話の中で「良い習慣は才能を超える」という言葉がありました。佐々木先生は東レで課長になってから東レ経営研究所社長を退任するまで二十数年間、職場が変わっても常に部下に対してこの10箇条を言い続けたそうです。項目毎には「なるほど」と思う物や「それくらいはやっている」と思える項目があるのですが、一番難しいのがこれらを継続し続ける事かと思えます。

「少々能力が足りていなくても、良い習慣を続けることが出来る人は才能ある人を凌駕できる」

凡人の私としては非常に勇気を頂いた一言でした。

「ワークライフ・バランス」

佐々木先生の生活は、正にワークライフバランスを高い次元で実現したものでした。

この「ワークライフバランス」という言葉、日本語でいうと仕事と生活の調和と言えますが、これは仕事を定時に終えて私生活を充実させようという事ではありません。仕事の時間は短くしても、今までと同じかそれ以上の結果を残す。個人も会社も共に成長する物でなくてはならない。仕事の改革があって初めて実現できると言われていました。

そのためにはきちんとしたタイムマネジメントが不可欠となります。長時間労働と仕事の成果は一致しない、佐々木先生はタイムマネジメントの冒頭でこの様に言っていました。

これは必ずしもすべての人に当てはまる訳ではないかもしれませんが、目的に向けて計画的に、効率よく、シンプルにといった事を考えずに漫然と目の前の仕事をする事が無意味な長時間労働を生んでいるという事です。

ではどのように仕事を進めて行くと良いのか。

佐々木先生は20項目ほど「仕事術」として項目を挙げておりましたが、その中から幾つか挙げてみますと

- ・ 仕事は発生したときに品質基準を決める。過剰品質の排除
- ・ デッドラインを決めて追い込む
- ・ プアなイノベーションより、優れたイミテーション
- ・ 会議は最小限に、ミーティングは頻繁に

どれもなるほど、と思えるものでした。

特に「仕事の優先順位付け」「期限(デッドライン)を決める」という点は、皆頭の中で分かっているつもりになっているだけで、実際書き出して明確にしないとすぐにぼやけてしまう項目です。

私自身の日々の仕事を振り返ると、優先順位付けが曖昧な為に途中から割り込んでくる仕事に翻弄されてしまい、本来成し遂げなければならない仕事がおろそかになる、遅れる、といった事が多々あります。

正直この順位付け、デッドラインだけでもかなりの効率化が図れるのではと思いました。

「これからの時代の経営」

表題でもある「これからの時代の経営」について、佐々木先生が挙げた9項目が以下になります。

1. ビジネスは予測のゲーム
2. とことん脳細胞を使え
3. 揺るがすことの出来ない事実を掴め
4. 揺るぎなき倫理
5. 人は仕事がおもしろいから働く
6. 経営にセオリーは無い
7. 強い(良い)会社のやり方は一様ではない
8. 経営者は「経営」をしなくてはならない
9. 改革は短期間に、大幅に

これもすべて詳細に書くスペースはありませんが、特に挙げるとすると6の「経営にセオリーは無い」という点。

佐々木先生の話をもとにまとめようとすると、「シンプルに」「効率良く」「無駄の排除」といったイメージになるのですが、だからといって経営をセオリーにはめて効率よくというのは間違えだと言われました。ビジネスは科学ではないと。

今回のセミナーを聞いて具体的に為になる話はたくさんありましたが、その根底にある説得力はこの会社とは、経営とは、仕事とは何かということを実務の中で経験してきているからこそあるのだと思いました。

今回のセミナーで聞いたこと、全ては難しいかもしれませんが一つでも二つでも実行する事が自分の会社、自分の家族を幸せにする一歩だと思った次第です。

＜文 須賀青年副会長＞

〈経営セミナー〉

「財務3表」の仕組みがすぐ解る

【日 時】平成25年11月7日(木) 13:30~16:30
 【会 場】朝日信用金庫西町ビル 7階

講師

川村中小企業診断士事務所 代表
 中小企業診断士

川村 浩司氏

講師の川村先生は、金融機関で5年間融資及び融資渉外を営業店にて経験されたのち、大手食品包装資材問屋に勤務されました。執行役員として財務及び債権管理に手腕を揮われ、平成21年独立。豊富な経験と知識、巧みな話術で好評を得ています。

「財務3表とは」・・・貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書という財務における基本となる3つの表をよく理解することからスタートし、それぞれのポイントを分かり易く解説いただきました。基本的とはいえ十分把握し使いこなすことの重要性、それをどのように経営へ活かしていくかなど、具体的な表や計算演習などを交えて講義が進められました。

川村先生のスムーズな説明で理解度も高まったのではないのでしょうか。



〈実務セミナー〉

節税 につながる

人事労務福利厚生関連の税務処理

日 時 平成25年 12月12日(木) 13:30 ~ 16:30
 会 場 朝日信用金庫西町ビル 7階



講師

税理士法人泉が丘会計センター
 所長税理士
 有限会社グランドリーム
 代表取締役

山根 敏秀氏

講師の山根先生は税務・経営改善指導をはじめ事業継承・事業再生など専門分野は多岐にわたり、豊富な実例をもとに分かり易い講義で好評を得ています。今回は、旅費・通勤費・慶弔費・福利厚生費、等の日常頻繁に問題となる事例を中心にその処理方法や対応策を最新の税務調査の指摘も踏まえ解説頂きました。「源泉徴収制度の仕組」から講義がスタートし、「旅費・通勤費」「慶弔費等」「社員研修費等」「社員表彰等」「福利厚生費と交際費」など、具体的に数字をあげ講義いただきました。また、中小企業の税務・資金繰り対策などにも言及いただきました。約40名の参加者は皆さん、熱心に聴講されていました。是非、明日からの業務に活かしていただければと思います。



セミナー 主催：女性部会

相続・成年後見人制度について

【と き】平成25年 11月15日(金) 14:00~15:00
 【ところ】朝日信用金庫西町ビル7階

朝日信用金庫

業務部 お客様サポートセンター
 1級ファイナンシャル・プランニング技能士

田中 詩朗氏

講師



女性部会(吉田部会長)主催による表題のセミナーが開催されました。講師は、朝日信用金庫業務部お客さまサポートセンターから1級ファイナンシャル・プランニング技能士の田中詩朗氏をお招きしました。今回は相続と成年後見人制度で、日頃から関心はあるもののよく分からないとの声からテーマとして選びました。特に、平成25年度税制改正、平成27年から施行予定の相続税に関する変更については関心が高く、当日は60名もの多くの参加をいただきました。参加者は熱心にメモを取るなど真剣に聴講されていました。



吉田女性部会長

源泉部会 研修会

第4回研修会

「年末調整と法定調書の作成」

【と き】平成25年11月1日(金) 14:00~16:30

【ところ】朝日信用金庫西町ビル7階



第5回研修会

「年末調整のポイント」
 ~具体的計算を通して~

【と き】平成25年12月4日(水) 13:30~15:30

【ところ】朝日信用金庫西町ビル7階



講師

東京上野
 税務署

生田 裕章

源泉担当国税調査官



源泉部会(久保菌部会長)では、定例の研修会を11月1日と12月4日に開催致しました。講師は両日も東京上野税務署の生田国税調査官にお願いしました。「年末調整と法定調書の作成」では、給与支払い報告書についてDVD視聴も交えて説明して頂きました。また、「年末調整のポイント」では、昨年との変更点の説明を初め、具体的流れや計算方法について解説していただきました。年末調整関連の研修会ということもあり、一般の方も含め大勢の方のご参加があり、受講者の方にもご好評をいただきました。

女性部会

秋の箱根 ~ガラスの森美術館と癒しの強羅温泉~

秋の1泊 管外研修会

平成 25 年
10月23日~24日

女性部会（吉田部会長）では、10月23~24日に箱根へ行きました。台風が接近中との事で色々危ぶまれましたが幸い何事もなく楽しく交流することができました。ガラスの森美術館では素晴らしいガラスのオブジェに感激し、昼食はカンツォーネを聞きながらさらに耳も舌も満足させました。宿の雪月花は居心地がよく暖かいおもてなし。翌日の真鶴屈指のシェフがいるラ・シェネガでの昼食はお料理はもちろん景色や室内の配色などリゾート地を思わせる優雅なひと時でした。小田原フラワーガーデンは色々な工夫がなされていて…目標の” ゆったり ” 箱根を満喫しました。



オブジェ：クリスタルガラスのすずき



オブジェ：クリスタルガラスのさくら



秋津シェフ



真鶴 ラ・シェネガ 吉田部会長



ガラスの森美術館



箱根強羅温泉 雪月花



小田原フラワーガーデン



カンツォーネ
モルガンティ・ロベルト氏



暮れの懇親会

平成 25 年
12月5日 (木)
18:00~

【会場】トラットリア・イタリア

女性部会（吉田部会長）では、例年大好評の「暮れの懇親会」を開催しました。森重担当副会長の音頭で乾杯後、吉田部会長が今年1年の活動を振り返り部会員の皆様にお礼の言葉を述べて始まりました。新規会員を迎えて41名の参加者が集い笑い声の絶えない楽しい会となりました。最後に、井田顧問の挨拶で今年の女性部会の事業は終わりとなりました。



▲井田顧問



▲吉田部会長



▲森重担当副会長



第4回幹事会

平成 25 年 12月5日 (木) 17:00~
トラットリア・イタリア

女性部会（吉田部会長）では、幹事会を開催し、平成26年度の事業について話し合われました。



各支部において開催され、今年度の会員増強を中心に話し合われました。支部役員会議における研修会では東京上野税務署法人課税第一部門幾世橋上席国税調査官に「平成25年度法人税制の改正について」をお話いただきました。

竹町支部 <熊倉支部長>



平成25年11月18日(月)台東地区センター

東上野支部 <尾高支部長>



平成25年11月14日(木)東上野地区センター

上野支部 <土肥支部長>



平成25年11月20日(水)上野地区センター

入谷支部 <服部支部長>



平成25年11月28日(木)宮川

金杉支部 <石原支部長>



平成25年11月14日(木)金杉区民館



▲幾世橋上席国税調査官



竹町支部

【竹町地区コミュニティ祭】

竹町支部(熊倉支部長)

【親子バスハイク】

秋晴れの良い天気
に恵まれ、大
変多くの協力団
体の応援を得て
有意義な防災訓
練が出来ました。



平成25年11月17日(日)平成小学校他



平成25年11月24日(日)江戸崎農業公園ポティロンの森

ポティロンの森で
は形成パンやオ
リジナルキャンド
ルを作りました。
昼食後は、馬に
乗ったり牛やヤギ
に触れ親子で楽
しんでいました。

台東四丁目地区(中山地区長)
【秋のバス旅行】



平成25年10月27日(日)大洗方面
太平洋を眺めながら昼食をとり、大洗水族館、めんたいパーク等を見学しました。

佐竹地区(轟地区長)
【秋葉神社お楽しみ縁日】



平成25年11月10日(日)秋葉神社前
雨を心配しながらの開催でしたが、幸い
時折晴れ間が見える秋晴れとなりました。

二長町地区(麻生地区長)
【秋の歩け歩け】



平成25年10月27日(日)清里、八ヶ岳
バス2台87名の参加で清里高原での
ナチュラルハイキング等を楽しみました。

東上野支部

東上野一丁目地区(横川地区長)
【もちつき大会】

天気晴朗絶好の
もちつき日和で
した。上野消防署
より初期消火訓
練等、区役所より
起震車体験を行
いました。



平成25年12月8日(日)都民銀行前

東上野稲神地区(小竹地区長)
【もちつき大会】

消防署員の協力
のもと、餅つきを
行い、参加者全
員で食べ、消防
署員による救命
救急等の実演が
行われました。



平成25年12月8日(日)天理教東大教会前庭

上野支部

仲御中地区
(八木地区長)

今年もジュエリータウンの鉢植え無料配布(タウンセールの一環)と一緒に大変盛り上がりました。

【もちつき大会】



平成25年12月4日(水) 関ビル駐車場

仲徒三・四地区
(染谷地区長)

昼食はシェラトン・ベイのランチバイキングでとても美味しい食事ができ、子供達の思い出に残るクリスマス会となりました。

【子供クリスマス会】



平成25年12月14日(土) 東京ディズニーランド

入谷支部

入谷支部
(服部支部長)

【施設見学会】



平成25年11月22日(金)セキスイハイム工場他キャッセ羽生を散策後、蓮田市にあるセキスイハイム工場を見学しました。

【日帰りバス旅行】



平成25年11月17日(日)富岡製糸工場、磯部温泉 天気もよく富岡製糸場を見学し、磯部温泉で入浴して楽しい一日を過ごしました。

根岸二丁目地区(堀口地区長)

【子供餅つき大会】



平成25年12月8日(日)根岸二丁目児童遊園 晴天もと、多くの参加者が餅つきを楽しみ、おかわり自由のおもちを食べました。

中根岸地区
(林地区長)

小さい子供達も子供用ウスで楽しそうに餅つきをしていました。防災訓練では貴重な体験をしていました。

【子供餅つき大会及び防災訓練】



平成25年12月8日(日) 御行の松不動尊境内及び前面道路

下谷一丁目地区
(小泉地区長)

当日は晴天で、大勢の方が参加し、餅つきをして楽しく過ごしました。

【餅つき大会】



平成25年12月15日(日)台東区芸術文化財団駐車場

金杉支部

金杉支部
(石原支部長)

【第9回金杉っ子まつり】



平成25年10月27日(日)旧竜泉中学校校庭 子供達はミニSLに乗ったり、スマートボール等のゲームを楽しんでいました。

【餅つき大会】



平成25年12月1日(日)世尊寺前通り 風もなく穏やかな天候の中、事故もなく楽しい一日を過ごす事が出来ました。

金杉一丁目地区
(鈴木地区長)

【町会バスツアー】



平成25年11月17日(日)栃木県那須方面 那須の二期倶楽部で広大な紅葉の森を散策後、昼食をとりながら懇談しました。

金杉二丁目地区
(新井地区長)

天候にも恵まれ、多くの町会員の方のご協力のもと、楽しいひとときを過ごす事ができました。

【餅つき大会】



平成25年12月1日(日)金杉通り

金杉上町地区
(水野地区長)

豚汁、クイズ、ビンゴゲーム、空くじなしのゲームが進行するたびに大人も増え大変盛り上がりしました。

【焼きいもクリスマス会】



平成25年12月23日(月)朝日弁財天境内

平成25年分 確定申告について

平成25年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書の提出・納付は
2月17日(月)から3月17日(月)までです。

東京上野税務署では、2月23日(日)・3月2日(日)に、「東京国税局」において確定申告書の作成アドバイス、用紙の配付及び受付等を行います。

- 今年の確定申告期間中は、平日(月～金曜日)以外でも、平成26年2月23日及び3月2日の日曜日
に限り、東京国税局合同会場で確定申告書の作成アドバイス、用紙の配付及び受付等を行います。
※ 電話による相談、国税の領収及び納税証明書の発行等は行っておりません。
※ 当日は、税務署での執務を行っておりませんのでご注意ください。
- 国税の納付は、振替納税や電子納税をご利用ください。納付書で納付される場合は、納付書に金額
等をご記入の上、お近くの金融機関で必ず納期限(所得税及び復興特別所得税・贈与税は3月17日
(月)、個人事業者の消費税及び地方消費税は3月31日(月))までに納付してください。
- 振替納税や電子納税をご利用いただくためには、事前の手続きが必要です。
- 2月23日(日)・3月2日(日)は大変混雑が予想されますので、あらかじめご了承ください。混雑してい
る場合には、受付を早めに締め切ることがありますので、なるべくお早めにお越しいただくようお願い
します。

◎ 国税庁ホームページで確定申告書等の作成ができます。

〔 所得税及び復興特別所得税の確定申告書
青色申告決算書・収支内訳書
消費税等の確定申告書・贈与税の申告書 〕 が作成可能！

- 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、初期登録を含む一連の操
作で確定申告書の作成から送信までを行うことができます。
- e-Tax (国税電子申告・納税システム) をご利用いただくためには、事前の手続きが必
要です。
- 「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書等は、プリントアウトして、そのま
ま税務署に提出できます。
- 国税庁ホームページでは、確定申告書のほかにも税務手続に関する申請・届出様式を
掲載していますので、是非ご利用ください。
- 詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。



申告・納税は、ネットから快適に！

詳しくは

確定申告

検索

新年あけましておめでとうございます
年の初めの小手調べ！頭を柔らかくして考えてみてね！



2014 新春 税金クイズ

一 料理の「さしすせそ（砂糖・塩・酢・醤油・味噌）」のうち、明治時代から戦前までの間に税が課されたものはどれでしょうか？

③ 塩 ② 醤油 ① 味噌

二 戦前の地方税（府県税）には、扇風機に対して課税していたものがある？

② ①
× ○

三 ビール一本（大瓶 633 ml）あたりの酒税の額として正しいものはどれでしょうか？

③ ② ①
約 約 約
140 100 80
円 円 円

四 国税電子申告・納税システム（e-tax）のイメージキャラクターである『イータ君』が生まれたのはいつでしょうか？

① 平成14年10月1日
② 平成16年10月1日
③ 平成18年10月1日

五 東京上野税務署は以前下谷税務署という名称でしたが、現署名に改称されたのはいつでしょうか？

① 平成3年7月10日
② 平成5年7月10日
③ 平成7年7月10日

六 年末ジャンボ宝くじの当選金に税金がかかる？

② ①
× ○

七 多数のテレビ番組に出演する人気子役にも税金がかかる？

② ①
× ○

八 次のうち、ブルガリアで実際にあった税金はどれでしょうか？

③ ② ①
結婚税 独身税 ワイルドだ税

九 次のうち、実際に日本で存在した税金はどれでしょうか？

③ ② ①
ウサギ税 ひよこ税 ガッツだ税

十 アメリカのウエストバージニア州に存在する税金で正しいものはどれでしょうか？

③ ② ①
ファミコン税 コスプレ税 光るおもちゃ税

午 できたかな？



① 扇風機には、国税として物品税が課されていたが、府県税でも扇風機が課されていた。昭和13年に内務省地方局が作成した『地方税総覧』によると、昭和11年度以降で北海道、青森、東京、京都、大阪、宮崎以外の県で扇風機が課されていた。

② 平成16年10月1日 『イータ君』のロゴマーク設定
（出生地）東京都千代田区蔵前（身長）165cm（体重）25kg（性別）男の子（家族構成）独身（特技）パソコン・空も飛べる（友達）エルンツペー（地方電子申告システム（e-tax）のイメージキャラクター）

③ 約140円 お酒にかかる税金（1本あたり）
ビール（350ml）77円、清酒（720ml）86.4円、ワイン（720ml）57.6円

④ 平成3年7月10日 平成11年11月上野合同庁舎が落成し、台東区東上野の旧庁舎から現所在地に移転した。

⑤ 平成3年7月10日 生活困窮者は醤油よりも味噌を消費するという当時の実態から、味噌への課税はこれらの人たちに大きな負担をもたらすと判断されました。また、味噌は自宅で製造される場合が多く、商品として流通するものは少なかったことも課税されなかった理由の一つです。

⑥ × 宝くじの法律「当せん金付証票法」13条により所得税を課さないとして規定されています。

⑦ ① 年齢に関係なく一定の所得があれば税金が課せられます。
② 独身税 人口減少に歯止めを掛けるため、20歳以上の独身者が収入の3～5%を負担しました。1968年～1989年まで存在した税金です。

⑧ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

⑨ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

⑩ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

このまちの**未来**のために。



大人は
なぐは
ない。

朝日信用金庫。

これからも、このまちのために。
90th
ANNIVERSARY



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

本店／東京都台東区台東2-8-2 本部／東京都千代田区東神田2-1-2